

第十九回
最先端医療イノベーションセンター定例セミナー

2018.7.11 (水)

17:00-18:00

最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール

座長:坂口 裕和
先端デバイス医学寄附講座
寄附講座准教授

「抗VEGF薬物治療の現状」

原 千佳子 先端デバイス医学寄附講座 寄附講座助教

「網膜剥離治療の現状」

坂口 裕和 先端デバイス医学寄附講座 寄附講座准教授

「自己集合性ペプチドの眼科分野への応用」

上杉 晃司 株式会社メニコン 研究員

要旨: 眼科疾患の中でも網膜の疾患は病状悪化が失明に直結するものが多く、その治療は重要である。治療方法の開発がすすんではいるが、今なお、課題が山積している。我々は、新規開発した自己集合性ペプチドを用いて、その課題解決に取り組んでおり、本発表では、その技術概要と、具体的な取り組みについて発表する。

お問い合わせ先
最先端医療イノベーションセンター事務局
06-6210-8201 / i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp